

支援者

さいがいじ がいこくじん

災害時外国人サポーター講座

こうざ

VOLUNTEER HELPER

SOCORRISTA VOLUNTARIO

みえけん には、50,000人 を越える がいこくじん が暮らしています。その中には、地震を経験したことが
ない人や日本語がよくわからない人もいます。もし、大きな地震が起きたらどうなるのでしょうか。
おな ちいき す じゅうみん さいがいじ おお かつ がいこくじんじゅうみん
同じ地域に住む住民として、災害時により多くの方に外国人住民のサポートをしていただける
よう講座を開催しています。

こんねん ど がいこくじんじゅうみん ぼうさいけいはつ とお ちいき ひつよう じゅんび かんが
今年度は、外国人住民への防災啓発やインタビューを通して地域で必要な準備を考えます。

日程・講座内容

ぼしゅうにんずう 40人



日程	講座内容	場所
第1回 10月18日(日) 13:00~16:00	災害とボランティアの実務を知る(注1) 通訳・翻訳ボランティアハンドブックを使って、 災害時のボランティア活動の基礎を学びます。	みえ県民交流センター ミーティングルームA、B (アスト津3階)
第2回 11月1日(日) 11:30~14:30	多文化に触れ、防災について考える(注2) お城西公園の「国際屋台村」運営に参加し、防災 啓発を通して多文化交流の実際を体験します。	集合(雨天時会場): 津市中央公民館2階会議室 (NHK津となり)
第3回 11月15日(日) 13:00~16:00	自分にできる外国人支援を見つけよう 第2回の経験を踏まえて、災害発生から復旧期、 復興期にかけて、自分ができるとことや準備につ て考えます。	みえ県民交流センター ミーティングルームA、B (アスト津3階)

(注1) 「災害時に役立つ! 通訳・翻訳ボランティアハンドブック」(発行: 多文化共生センター)を、
テキストとして使います。持っている人は、当日持ってきてください。

(注2) 第2回の講座は、「国際屋台村」で昼食など購入していただくことができます。

講師

NPO法人 みえ防災市民会議・・・防災に関わる人材育成や啓発を行い、災害発生
時には、被災者の自立支援を支える救済ボランティア活動に取り組んでいます。

対象者

外国語と日本語でコミュニケーションできる人(言語や国籍は問いません)
災害時の外国人支援活動に関心のある人

協力団体:(財)鈴鹿国際交流協会、津市国際交流協会、ひさい国際交流協会、
伊勢市国際交流協会、伊賀市国際交流協会、紀北国際交流協会



主催: 三重県

実施:(財)三重県国際交流財団(MIEF)



